



# 校長室だより

第 5 号 平成 25 年 12 月 25 日発行

大隅東小学校長 豊田 雅弘

<http://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/data/e651424>

## 冬休みをどう生かしますか？

今日が終業式。今年から 2 学期の終業式が 1 日遅くなり、3 学期の始業式が 1 日早くなりました。子どもたちにとっては、2 日間短くなった 12 日間の冬休みです。

でも、この間に暦は新しい年が変わります。2013 年の振り返りをして、新たな決意をもち、2014 年を迎えてほしいと願っています。

特に、年末は「師走」の名の通り、大人もばたばた忙しくしています。事故も起こりやすくなっています。子どもたちには、「事故に十分に気をつけるように」と話しています。また、家のお手伝いや仕事の一部を任せたいと思っています。そのことによって、家族の一員としての自覚が芽生えるはずです。それが、責任感にもつながりますし、社会の中でも存在感を味わえることになります。そのときに、「〇〇してくれて、ありがとう。ずいぶん助かるわ」というような声かけをしていただきたい。それが、自己有用感、ひいては自己肯定感や自尊感情にもつながっていきます。

本校の課題の一つでもあります「自尊感情」を育てるのにも絶好の機会です。ぜひ、この機会を逃すことなく、有効に活用していただければありがたいです。

## 充実の 2 学期でした

2 学期は、大きな行事としまして運動会、作品展を行いました。その他にも、校外学習や出前授業など多くの学びがありました。中でも、学校全体として取り組みました運動会と作品展は、創立 140 周年を祝うという位置づけで行いました。一つの目標に向けて、全校が気持ちを一つにして取り組み、大きな成果を得られたと思います。この気持ちを大切にして、学校としてまとまっていけるようにしていきたいです。まさに、今年の漢字「輪」であるといえます。

## 新しい年になって、まず何をしますか？

年頭の決意は、早いほうがいいですね。昔から、「1 年の計は元旦にあり」という諺があったり、1 月 2 日は書き初め、事始めといわれたりしています。新たな気持ちで、目標を定めるには新年をきっかけにしましょうということであると思います。

前年をふり返り、できていなかったことに取り組むもよし、新たな挑戦として目標を定めてチャレンジするもよし。いずれにしても、早くに目標を定めることが大切です。一度、お子様とも話し合っただけだとありがたいです。

今年度の 3 学期の始業式は、1 月 7 日です。元氣な子どもたちとの再会を楽しみにしています。